

2023年8月29日(火) 13時～
荻窪地域区民センター協議会
第1・2集会室

2023(令和5年度)年度8月委員会

1. 報告

1. 会長:
2. 総務部: 地域交流会「こみゆに亭カフェ」(9/9)、館外研修(10/3)、館内研修(11/28)について
3. 地域交流部: 荻窪高校文化祭出展(9/23)、センター祭り(10/29)について
4. 事業企画部: 防災フォーラム(9/30)、さいえんす縁日(7/30)まとめ、アンケート(講談鑑賞会)について
5. 広報部: わたおぎ No. 365(10月11月号)について
6. 道の愛称委員会: 「道の愛称」管理体制について
7. 事務局: 公衆電話の撤去のお知らせについて(センター、本天沼集会所)
8. その他:

2. 協議

1. (会長) 令和6年度協議会活動計画について
2. (総務)
3. (地交)
4. (事企)
5. (広報)
6. (事務局) 令和6年度予算要求資料について

3. 事務局から

4. その他

- 配布資料
1. 9月、10月予定表
 2. (会長) 8月役員会記録
 3. (会長) 令和6年度の活動計画について
 4. (総務) 「道の愛称」管理体制について(道の愛称委員会)
 5. (地交) 荻窪高校文化祭出展について
 6. (地交) センター祭りについて
 7. (事企) 防災フォーラムについて
 8. (事企) アンケート(講談鑑賞会)
 9. (広報) わたしのおぎくぼ No. 365 レイアウト(案)
 - 9-1 (広報) わたしのおぎくぼ No. 365 初校
 10. (事務局) 令和6年度予算要求資料について
 11. (事務局) 公衆電話機の撤去のお知らせ
 12. (総務) 館外研修について

2023年9月予定

資料 1

	午前	昼休み	午後
1 金			
2 土			
3 日			
4 月			
5 火	部会10:00～ 第2集会室		
6 水			
7 木			
8 金			
9 土			<総務部>杉原 地域交流会「こみゆに亭カフェ」 15:30～17:00 第1.2集会室
10 日			
11 月	(休館日)		
12 火	部会 ◎「区広報紙」11/15号事務局締切		
13 水			
14 木			
15 金			
16 土			
17 日	(館内整理日)		
18 月			
19 火	部会10:00～ 第2集会室		<総務部>杉原 役員会 13:00～ 打合せ室
20 水			
21 木	◎「区広報紙」9/15号校正日		<事業企画部>香取 大人のワイン講座 1/2 上田紀子 13:30～15:30 料理室
22 金			
23 土	<地域交流部>杉浦 荻窪高校文化祭出展 10:00～15:00		
24 日			
25 月	(休館日)		
26 火	部会10:00～ 第1・2集会室		<総務部>杉原 委員会 13:00～ 第1・2集会室
27 水			
28 木			
29 金			
30 土			<事業企画部>弘中 関東大震災100年 防災フォーラム 13:00～16:00 展示は10月1日(日)は15:00まで 第1・2集会室
	午前	昼休み	午後

2023年10月予定

	午前	昼休み	午後
1日			<事業企画部>弘中 関東大震災100年 防災フォーラム 展示 10:00~15:00 第1・2集会室
2月			
3火	部会10:00~		第2集会室
4水			
5木			<事業企画部>香取 大人のワイン講座 2/2 上田紀子 13:30~15:30 料理室 <事業企画部>香取 いきいき朗読教室1/4 講師:岡摂子 13:30~15:30 第4・5集会室
6金			
7土		<地域交流部>杉浦 ○遊び市(松溪中) ○荻窪小まつり	
8日		<地域交流部>杉浦 U杉並まつり ゆう杉祭	
9月	(スポーツの日) (休館日)		
10火	部会10:00~ ◎「区広報紙」11/15号事務局締切		
11水			
12木			<事業企画部>香取 いきいき朗読教室2/4 講師:岡摂子 13:30~15:30 第4・5集会室
13金			
14土			
15日	(館内整理日)		
16月			
17火	部会10:00~		第2集会室 ◎「区広報紙」12/15号事務局締切
18水			
19木			<事業企画部>香取 いきいき朗読教室3/4 講師:岡摂子 13:30~15:30 第4・5集会室
20金			<事業企画部>弘中 武蔵野自然探訪「善福寺緑地の秋」 13: 30~16:30 シャレル荻窪入口バス停前集合
21土			
22日			
23月	(休館日) ◎「区広報紙」11/15号校正日		
24火	部会10:00~		<総務部>杉原 役員会 13:00~ 打合せ室
25水			
26木			<事業企画部>香取 いきいき朗読教室4/4 講師:岡摂子 13:30~15:30 第4・5集会室
27金			
28土		<地域交流部>杉浦 センター祭前日準備	
22日		<地域交流部>杉浦 センター祭	
30月			
31火	部会10:00~		<総務部>杉原 委員会 13:00~ 第1・2集会室
	午前	昼休み	午後

令和 6 年度の活動についての見通し、考え方

1. 9 月中に各部でスケジュール案作成

2. 4 月～10 月は例年並みの企画が可能

- ・料理、体育、工作関連講座
- ・サイエンス縁日
- ・防災フォーラム
- ・センターまつり
- ・アート展
- ・地域懇談会

etc.

3. いくつかの講座、イベントを、敢て 11 月以降に開催し、7, 8 年度の活動のモデルとする。

利用施設候補

- ・「荻窪会議室」 (例：文学関連講座)
- ・「ウェルファーム杉並」 (例：ストレッチ、各種懇談会)
HP に今年度 9 月で 4 階の「天沼区民集会所」廃止の記述あり。委細不明。
- ・コミュニティフラット成田
- ・小中学校、高校の多目的室、体育館等
例：荻窪小で、西田、桃井 2；荻窪小 PTA 懇談会、
講談出前授業（または、類似新企画）に、一般の方あるいは保護者も参加
桃井 2 小で親子向けコンサート
- ・荻窪児童館、ゆう杉並（時間帯により利用可能？）
- ・「角川庭園（定員 20 名）」 (例：俳句、短歌)
- ・「太田黒公園茶室（定員 15 名）」 (例：お茶の会)

ウェルファーム概要

部屋名	定員・面積	使用料金
第1集会室	24人 47.8平方メートル	午前：1,600円、午後(1)・(2)：1,000円、 夜間：1,000円、延長使用料：400円
第2集会室	21人 38.1平方メートル	午前：1,200円、午後(1)・(2)：800円、夜 間：800円、延長使用料：300円
第1・2集会室 (一体使用)	45人 85.9平方メートル	午前：2,800円、午後(1)・(2)：1,800円、 夜間：1,800円、延長使用料：700円
第3集会室	51人 74.7平方メートル	午前：2,500円、午後(1)・(2)：1,600円、 夜間：1,600円、延長使用料：600円
第4集会室	60人 92.0平方メートル	午前：3,200円、午後(1)・(2)：2,100円、 夜間：2,100円、延長使用料：800円
第3・4集会室 (一体使用)	111人 166.7平方メートル	午前：5,700円、午後(1)・(2)：3,700円、 夜間：3,700円、延長使用料：1,400円
第5集会室	72人 127.5平方メートル	午前：4,200円、午後(1)・(2)：2,800円、 夜間：2,800円、延長使用料：1,000円

コミュニティフラット成田概要

第1集会室 16人

30.10 平方メートル

午前：1,000円、午後(1)・(2)：700円、夜間：700円、延長使用料：200円

第2集会室

16人

30.10 平方メートル午前：1,000円、午後(1)・(2)：700円、夜間：700円、延長使用料：200円

延長使用料：200円

第1・2集会室(一体使用)

32人

60.20 平方メートル

午前：2,000円、午後(1)・(2)：1,400円、夜間：1,400円、延長使用料：400円

第3集会室

26人

43.33 平方メートル午前：1,400円、午後(1)・(2)：900円、夜間：900円、延長使用料：300円

延長使用料：300円

多目的室 40人

94.75 平方メートル午前：3,200円、午後(1)・(2)：2,100円、夜間：2,100円、延長使用料：800円

延長使用料：800円

2023（令和5年度）年度8月役員会記録

文責：恵羅

日時：2023年8月22日（火）13時30分～15時30分

場所：打合わせ室

出席者：恵羅会長（記録）、杉浦副会長・地域交流部長、熊谷副会長・事業企画部長、西村広報部長、杉原総務部長、桑山幹事、齋木事務局長、岩井事務局員

1. 報告

・総務部

コミュニ亭カフェ（9/9）の準備状況報告

・地域交流部

センター祭について、

- ・今後のスケジュールを提示。9・19、10・17に実行委員会
- ・会場設営作業は外注

荻窪高校文化祭出展内容、報告

・事業企画部

防災フォーラムの準備状況報告

さいえんす緑日の総括

講談鑑賞会アンケート結果報告

・広報部

わたおぎ No.365（10, 11月号）のレイアウト提示、作業スケジュール提示

・道の愛称委員会：名称掲示板の管理体制について

・事務局

公衆電話撤去の報告（センター、本天沼集会所）

2. 協議

- ・会長 令和6年度協議会活動計画について、7, 8年度の閉館期間を見据えた計画を提案。
- ・事務局 令和6年度予算要求資料提示

3. 事務局から 特になし

道の愛称 「荻外荘通り」プレート メンテナンスについて

設置に関する地権者との合意

文書確認できず

設置場所 下記

番号	所在地	契約者	施設名
1	荻窪 2-34-20	センター	
2	荻窪 2-44-9	根岸氏	
3	荻窪 3-33-7	緑化園	
4	荻窪 3-38-9	西郊ロヂング	
5	荻窪 4-1-1	岡村氏	
6	南荻窪 4-1-5	須田氏	pukupuku
7	南荻窪 4-1-5	奥澤氏	アコースティアカフェ

メンテナンスの方法

定期的に訪問しご挨拶。(現況確認と相手方の意向に変化がないことを確認)
訪問者は二名以上が望ましい。

時期 (例)定時総会后、

「クリーン大作戦の際、現況写真を撮影、記録保存するのも一法
持参する物 (例)会長の挨拶文、総会資料、「わたしの荻窪」、
冊子「荻窪の記憶」(これは初回のみ)

担当 各設置場所毎。 近隣居住の委員の自発的参加を募る(「わたしの荻窪」方式。)

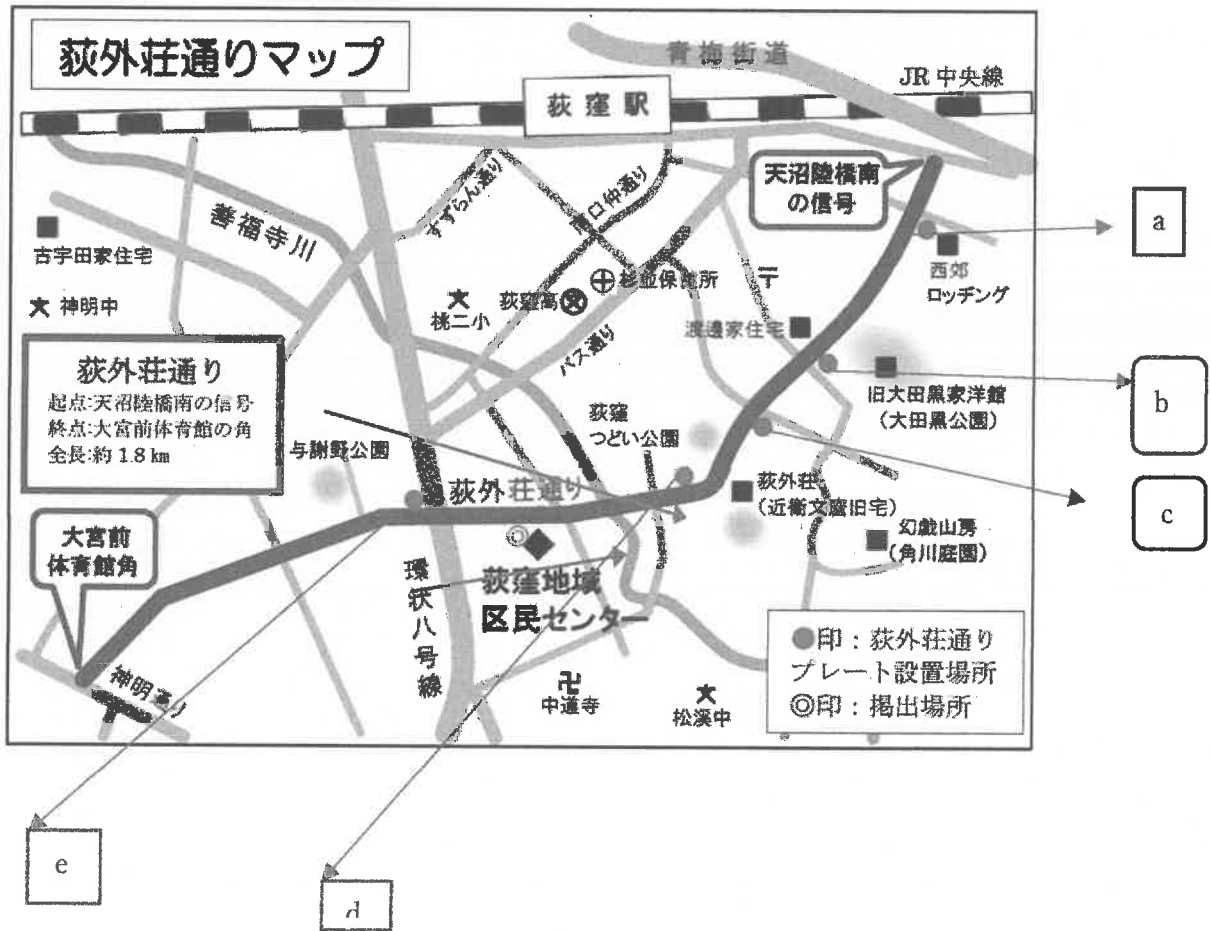
付保

損害保険付保済み。

保険会社 東京海上日動火災保険(株)

付保額 1 事故 100,000 千円

保険料 年間 10170 円



a: 西郊ロッヂング

c: 根岸邸 アコースフィアカフェ

e: Puku Puku(須田邸)

b: 緑化園

d: 岡村邸

f: 荻窪地域区民センター

都立荻窪高等学校の文化祭に参加します

開催日:2023.9.23(土)

今年のポスターです



掲示内容

- ・センター祭
 - ・アート展
 - ・さいえんす縁日
 - ・マルシェ&ハロウィン
 - ・こみゆに亭カフェ
- 拡大コピーをします

- ・当日荻窪高校文化祭の会場ブースへの参加を各部から1名以上の参加をお願いします。
- ・地域交流部は全員参加で行います。
- ・開始が10時から3時までですので、午前2時間・午後2時間にて交代制にします。
- ・参加できる方は杉浦まで

センター祭に向けて動き出しています

野菜・花販売・苗木配布・各催物を
盛り込みます

今年は10月29日(日)1日で実施
テーマ:笑顔あふれる場所づくり

マルシェ&ハロウインの
内容を盛り込みます

センター 祭

この形で進めて行きます

地域交流部これからの予定

2023年9月23日(土)荻窪高校文化祭

2023年10月7日(土)松溪中学校遊び市

2023年10月7日(土)荻窪小まつり

2023年10月8日(日)U 杉並まつりゆう杉祭

2023年10月29日(日)荻窪地域区民センターおぎくぼセンター祭

2023年11月4日(土)荻窪音楽祭自主企画に参加

アフタヌーンふれあいコンサート

各 位

荻窪地域区民センター協議会
会長 惠羅 博

関東大震災 100 年 防災フォーラムへのご参加について（依頼）

日頃から荻窪地域区民センター協議会の運営に格段のご配慮をいただき、誠にありがとうございます。

さて、毎年皆様のご協力を得て開催しています「防災フォーラム」を、今年度は別紙「令和5年度防災フォーラム企画書」により実施することいたしました。今年度は、関東大震災から100年になる節目の年であることから、主として今後予想される直下型大規模地震への対応を考えるとともに、これまで自然災害への防災に関心持っていなかった区民への啓蒙を主眼として防災フォーラムを計画しています。

つきましては、下記のとおり貴会のご協力をいただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1 貴会会員への「防災フォーラム」の案内と参加の呼びかけ

同封しました「防災フォーラム」のチラシと「令和5年度防災フォーラム企画書」をもとに、これまで自然災害への防災に関心を持っていなかった方々に「防災フォーラム」へご来場（一部は応募抽選）頂けるよう、貴会会員へ「防災フォーラム」開催のご案内をして頂くようお願い致します。

2 「防災フォーラム」の行事「I. 講義と意見交換」への参加者の推薦

「令和5年度防災フォーラム企画書」にある、行事「I. 講義と意見交換」に貴会会員から1名（家族又は近隣の方1名の同伴可）の参加者を推薦して頂くようお願い致します。この場合、出来るだけこれまで自然災害への防災に関心を持っていなかった方をご推薦して頂くようお願い致します。

ご推薦いただくに当たっては、ご本人様のご了解を得たうえで、別紙の「講義と意見交換」参加者推薦票により、令和5年9月10日（日）までに、郵送、Fax 又はメールでご推薦下さるようお願い致します。ご案内状（当日の注意事項等）はご本人宛にのみ送付いたします。

推薦票提出先及び問合せ先

荻窪地域区民センター協議会事務局

住所 杉並区荻窪2-34-20

電話 03-3398-9127

Fax 03-3398-9128

Mail ogikubo-unkyo@fancy.ocn.ne.jp

◎タイトル：関東大震災100年 防災フォーラム

◎サブタイトル：我が家の自然災害の被災危険度は？
我が家の防災対策は大丈夫か？

◎開催日：9月30日(土)、10月1日(日)

◎行事：Ⅰ．講義と意見交換 9月30日(土) 13:00～16:00
(要申込：定員50名)

Ⅱ．展示と自己診断 9月30日(土) 13:00～16:00
(入場自由) 10月1日(日) 10:00～15:00

◎行事内容

Ⅰ．講義と意見交換(3時間)

1. グループ(6人)による意見交換A(15分)

2. 講義(120分)

(1) 「知らないと後悔する、自然災害への目線」(60分)
(大木裕子：「住んでいい町、ダメな町」の著者)

(2) 杉並区の地域危険度や防災対策(60分)
(杉並区)

3. グループによる意見交換B(45分)
(展示室の閲覧・全体討議を含む)

Ⅱ．展示と自己診断

1. 自己診断A

自己診断室Aで、自己診断票Aに記入

※少人数(10人程度)ごとに、主催者から自己診断票Aと展示室の説明

2. 展示室

講義に関連したパネル、防災グッズの展示

3. 自己診断B

自己診断室Bで、自己診断票Bとアンケートに記入

※少人数(10人程度)ごとに、主催者から問診票Bとアンケートの説明

令和5年8月22日

各 位

荻窪地域区民センター協議会
会長 惠羅 博

お 願 い

日頃から荻窪地域区民センター協議会の運営に格段のご配慮をいただき、誠にありがとうございます。

さて、荻窪地域区民センター協議会では、今年度開催する「防災フォーラム」にマンション管理組合の役員の方に参加して頂きたいと考えています。

つきましては、貴町会の会員のマンション管理組合又はマンションにお住まいの方に、同封しています、管理組合理事長あての「関東大震災100年 防災フォーラムへのご参加について（依頼）」と関係資料をお渡しいただくようお願い申し上げます。

なお、同封しています資料の部数が不足する場合は、下記へご連絡いただければお届けいたします。

推薦票提出先及び問合せ先

荻窪地域区民センター協議会事務局

住所 杉並区荻窪2-34-20

電話 03-3398-9127

Fax 03-3398-9128

Mail ogikubo-unkyo@fancy.ocn.ne.jp

「講義と意見交換」参加者推薦票

荻窪地域区民センター協議会様

団体名：

代表者名：

連絡先（TEL）：

関東大震災 100 年防災フォーラム「講義と意見交換」に下記の者を推薦致します。

	参加者	同伴者
氏名		
参加者との関係		
住所		
TEL		
E-Mail		

令和5年8月22日

貴管理組合理事長 殿

荻窪地域区民センター協議会
会長 惠羅 博

関東大震災100年 防災フォーラムへのご参加について（依頼）

荻窪地域区民センター協議会は、荻窪地域の皆様のご協力を得て毎年「防災フォーラム」を開催していますが、今年度は別紙「令和5年度防災フォーラム企画書」により実施することいたしました。今年度は、関東大震災から100年になる節目の年であることから、主として今後予想される直下型大規模地震への対応を考えるとともに、これまで自然災害への防災に関心持っていなかった区民への啓蒙を主眼として防災フォーラムを計画しています。

つきましては、下記のとおり貴管理組合のご協力をいただきたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1 貴管理組合員への「防災フォーラム」の案内と参加の呼びかけ

同封しました「防災フォーラム」のチラシと「令和5年度防災フォーラム企画書」をもとに、「防災フォーラム」へご来場（一部は応募抽選）頂けるよう、貴管理組合員へ「防災フォーラム」開催のご案内をして頂くようお願い致します。

2 「防災フォーラム」の行事「I. 講義と意見交換」への参加者の推薦

「令和5年度防災フォーラム企画書」にある、行事「I. 講義と意見交換」に貴管理組合の理事会から1名の参加者を推薦して頂くようお願い致します。

ご推薦いただくに当たっては、ご本人様のご了解を得たうえで、別紙の「講義と意見交換」参加者推薦票により、令和5年9月10日（日）までに、郵送、Fax 又はメールでご推薦下さるようお願い致します。なお、ご案内状（当日の注意事項等）はご本人宛にのみ送付いたします。

推薦票提出先及び問合せ先

荻窪地域区民センター協議会事務局

住所 杉並区荻窪2-34-20

電話 03-3398-9127

Fax 03-3398-9128

Mail ogikubo-nkyo@fancy.ocn.ne.jp

「講義と意見交換」参加者推薦票

荻窪地域区民センター協議会様

団体名：

代表者名：

連絡先 (TEL)：

関東大震災 100 年防災フォーラム「講義と意見交換」に下記の者を推薦致します。

	参加者
氏名	
住所	
TEL	
E-Mail	

令和5年度 防災フォーラム企画書

令和5年8月29日

◎タイトル：関東大震災100年 防災フォーラム

◎サブタイトル：我が家の自然災害の被災危険度は？
我が家の防災対策は大丈夫か？

◎行事：Ⅰ．講義とグループによる意見交換
Ⅱ．展示と自己診断

◎開催日：9月30日(土)、10月1日(日)

◎日程：講義と意見交換 9月30日(土) 13:00～16:00
展示と自己診断 9月30日(土) 13:00～16:00
10月1日(日) 10:00～15:00

◎会場設営・撤収

*会場設営 1日目(土) 10:00～12:00
*会場撤収 1日目(土) 16:00～17:00 (Ⅰの講義室、受付等)
2日目(日) 15:00～17:00 (Ⅱの自己診断室、展示物等)

(注) 展示物(杉並区から借用)は、区役所側で前日持込、翌日搬出

◎会場：

Ⅰ．講義と意見交換 講義室：第1・2集(応募者数、町内会推薦者数が多い時は
体育室に変更) 他

Ⅱ．展示と自己診断 展示室：第4・5集 自己診断室：A:第3集、B:第6集 他

◎参加者

Ⅰ．講義と意見交換(50～60人)

- ①区報等による一般公募(抽選)
- ②町会等への参加依頼
- ③町会を通じて、団地、マンション等の管理組合への参加依頼
- ④町会等を通じたチラシの配布

Ⅱ．展示と自己診断(入場自由)

(来場者が多く混雑する場合は入場整理券を発行一事前に準備)

- ①区報等による広告
- ②町会等を通じたチラシの配布

◎行事内容

I. 講義とグループによる意見交換（3時間）

○ 主催者挨拶・説明

1. グループ（6人）による意見交換 A（15分）

（1）問診票 A に記入（問診票は以下の項目を 3～5 択式にする）

- ①我が家はどのような自然災害に遭うと思いますか。
- ②自然災害に遭うとどのような被害が起こると思いますか。
（我が家、地域、公共インフラ、その他）
- ③被害が復旧するのにどの程度かかると思いますか。
- ④あなたはこれに対してどのような防災対策をとっていますか。
- ⑤あなたの地域でどのような防災又は被災対策が取られていますか。
（避難対策、生活支援、その他）

（2）グループで意見交換

1人1分程度で問診票に回答した内容を披露する。

2. 講義（120分）

（1）「知らないと後悔する、自然災害への目線」（60分）

（大木裕子：「住んでいい町、ダメな町」の著者）

※講義の内容は別紙のとおり

（2）杉並区の地域危険度や防災対策（60分）

（杉並区）

※市街地整備課

- ①地域危険度
- ②地震被害予測

※防災課

- ①自助・共助・公助について
- ②避難所等

3. グループによる意見交換 B (45 分)

(1) 展示室の閲覧 (15 分)

(2) 問診票 B に記入 ((3) を含めて 10 分)

- ①我が家はどのような自然災害に遭うと思いますか。
- ②自然災害に遭うとどのような被害が起こると思いますか。
(我が家、地域、公共インフラ、その他)
- ③被害が復旧するのにどの程度かかると思いますか。
- ④今後どのような防災対策が必要ですか。(やろうと思いますか)
- ⑤あなたの地域でどのような防災又は被災対策が取られていますか。
(避難対策、生活支援、その他)
- ⑥共助・公助に何を希望しますか。

(3) グループでの意見交換・疑問点等の取りまとめ

1 人 1 分程度で問診票に回答した内容を披露する。

(4) 全体討議・質疑 (20 分)

アンケートへの記入

II. 展示と自己診断

※来場者が多く混雑する場合は、10 名程度を 1 グループとして、自己診断室 A へ誘導する。

1. 自己診断 A

自己診断室 A (第 3 集) で、問診票 A に記入

※少人数 (10 人程度) ごとに、主催者から問診票 A と展示室の説明

2. 展示室

講義に関連したパネル、防災グッズの展示 (区から借用)

※閲覧者からの質問があれば、9/30 は杉並区職員から説明

10/1 は協議会担当者から説明

3. 自己診断 B

自己診断室 B (第 6 集) で、問診票 B とアンケート用紙に記入

※少人数 (10 人程度) ごとに、主催者から問診票 B とアンケートの説明

◎ 防災フォーラム実行委員会の業務

1. 事前準備

[※印：これまでにやったこと；*印：進行中のもの]

※（１）区報、わたおぎ、HP

※（２）チラシ作成、配布

※（３）町内会、管理組合等への依頼状作成、送付

（４）応募者への対応、（入場整理券発行の場合はこれへの対応）

（５）町内会、管理組合等からの推薦者への対応（

*（６）講演者との対応（含む：PowerPointの設定・講演資料の印刷等）

*（７）区役所との対応（含む：展示物の確認と展示室の配置、）

（８）講演用備品の点検（スクリーン・プロジェクター・マイク等）

（９）会場のレイアウト等（含む：室内の備品確認、名札、テーブル番号札）

（１０）受付、誘導線等

（１１）その他（弁当手配、ごみ処理準備）

2. 会場設営

（１）講演会場（第１・２集）

① １グループ６人、６グループの机・椅子・番号札

② プロジェクター等

③ 講師席、演壇、マイク等

④ 受付

（２）展示室（第４・５集）

① 展示物の設置（搬入は９月２９日；撤収は１０月２日）

※搬入・撤収は区役所で実施

（３）自己診断室（第３、第６集）

① １グループ１０人、２グループの机、椅子

② 第３集受付（混雑時の対応のため）

（４）張り紙、誘導線等

※「Ⅰ講義と意見交換」と「展示と自己診断」が混戦しないように

3. 撤収・跡片付け

- (1) 9/30 ①講演会場（第1・2集）
②プロジェクター等、
③張り紙、誘導線等、
④受付

- (2) 10/1 ①展示室（第4・5集）
②展示物（センター内へ撤収）
③自己診断室（第3集・第6集）
④張り紙、誘導線等
④受付

4. 本番の要員（別紙〔「防災フォーラム」必要要員数〕参照）

- (1) 講義と意見交換 ①受付 4名
②司会 1名
③会場係 2名
④意見交換の補助者 6名

- (2) 自己診断室 A ①会場係・補助者 2名

- (3) 自己診断室 B ①会場係・補助者 2名

- (4) 展示室 ①説明員 2名（9/30：杉並区職員；10/1：協議会委員）

- (5) 全体調整 2名

5. その他

- (1) 9/30, 10/1 に昼をはさんで防災フォーラムの用務に携わる講義・展示関係者、委員、協力者等には弁当を用意することとする。

「防災フォーラム」必要要員数

業務内容		9月30日(土)		10月1日(日)	
		午前 (11:00~12:00)	午後 (12:00~17:00)	午前 (10:00~13:00)	午後 (13:00~16:00)
会場設営	講義室(第1・2集)	4 + (2)	—	—	—
	スクリーン・ プロジェクター等	2	—	—	—
	展示室、自己診断室 (第3・4・5・6集)	4	—	—	—
	案内板、導線等	2	—	—	—
	小計	12	—	—	—
講義と 意見交換	受付	—	2+ (2)	—	—
	司会、	—	1	—	—
	会場係 (プロジェクター等を含む)	—	2	—	—
	意見交換の補助者	—	3+ (3)	—	—
	講義室の跡片付け	—	(6)	—	—
	案内板、導線等の撤去	—	(6)	—	—
	小計	—	8	—	—
展示と 自己診断	自己診断補助員	—	4	4	4
	展示室説明員	—	—	2	2
	展示物の撤収 (センター内の移動)	—	—	—	(6)
	案内板、導線等の撤去	—	—	—	(6)
	小計	—	4	6	6
その他	弁当・ごみ処理等	(2)	(2)		
全体調整		2	2	—	—
合計		14	14	6	6

防災フォーラム事前準備案件（9月中）

案件名	作業内容	担当者名
1. 応募者への対応	抽選、当落の連絡	
2. 推薦者への対応	案内状	
3. 講演者との対応	PowerPoint の設定・講演資料の印刷	
4. 区役所との対応	展示物の確認と展示室の配置、 PowerPoint の設定・講演資料の印刷	
5. 講演用備品の点検	スクリーン・プロジェクター・マイク 等	
6. 問診票・アンケート用紙 の作成	企画書にある問診票の項目を3~5 択式にする。アンケートの項目	
7. 講演会場のレイアウト等	室内の備品確認、名札・テーブル番号 札の準備	
8. 展示室・自己診断室のレ イアウト等	室内の備品確認、展示物の配置図	
9. 受付、誘導線等	受付グッズの準備、張り紙・誘導線等 の準備	
10. 弁当手配、ごみ処理準備	弁当必要数の把握、弁当の手配、ごみ 処理準備	

「防災フォーラム」要員として参加可能な日時の調査

所属	氏名	9月30日(土)		10月1日(日)	
		午前 (10:00~12:00)	午後 (12:00~17:00)	午前 (10:00~13:00)	午後 (13:00~16:00)

参加可能な日時の欄に○印を付して下さい。

(令和5年8月12日)

講師 神田三緑・一龍齋貞奈

1. 性別 男性 16人 女性 13人
2. 年齢 30代以下 0人 40代 0人 50代 2人 60代 7人 70代 15人 80代以上 5人
3. この講座を何でお知りになりましたか(該当するもの全て)
 - ① 区報「すぎなみ」21人 ②わたしのおぎくぼ 7人 ③ポスター 0人
 - ④ ホームページ 1人 ⑤その他 3人(チラシ・知人・西荻協議委員)
4. 荻窪地域区民センターの開催する講座や講演に今回を含めこれまで何回参加されましたか?
 - ① 1回 6人 ② 2回 4人 ③ 3回以上 19人
5. 今回この講座を受けられていかがでしたか?
 - ① 満足した 24人 ② 普通 3人 ③物足りなかった 1人
6. 満足した方の感想をお聞かせください。
 - ・四谷怪談に何通りもあることを初めて知った
 - ・初めて講談を聞いたが楽しかった
 - ・久しぶりに感動した
 - ・一生懸命語られたこと
 - ・迫力があって
 - ・怖かった
 - ・素晴らしい
 - ・臨場感があって良かった
 - ・叫び声がすごい
7. 物足りなかった理由をお聞かせください。
 - ・幽霊は去年と同じ?
 - ・演目のプログラムが簡単でよいので欲しい 筆記具を忘れてくると書けずに忘れてしまうから。
 - ・「耳なし芳一」内容はこの方が良かったのでは…今回の四谷怪談は厳しすぎませんか?
8. 講座の運営について気付いたことがあればお聞かせください。
 - ・耳が遠いので音声が通るように
 - ・もう少し回数を努力してください
9. 今後どのような講座の開催を希望しますか?
 - ・IT関係
 - ・若い方にもアピールできるようなもの
 - ・講談・落語・浪曲・詩吟・狂言・形態模写・俳句・ストレッチ
 - ・世界史についての講座
 - ・日本の歌

☆ご協力ありがとうございました

P1

入力

365 レイアウト案

P2

資料 9

わたしのおぎくぼ 365号

予告：センター祭り
担当：伊藤

これからのスケジュール
1/25「ひらやすかつこ」まで

人と集いの場 (with 遊)

担当：大石

予告：荻窪音楽祭

予告：木の実工作

P3

荻窪こぼればなし

松井さん

予告：
スッキリ体操

予告：
荻窪寄席

P4

講座などのご案内
12/9 俳句教室まで

アート展作品募集

郷土博物館

予告：健康サロン

8/22 (火) データ入稿
 8/29 (火) 初校上がり
 9/5 (火) 初校戻し
 9/6、7(水・木) 2校上がり
 9/12(火) 2校戻し

9/14(木) 念校上がり
 9/15(金) 校了
 9/26(火) 発行

令和6年度 部門別予算(案)

資料 10

050829

令和6年4月から令和7年3月まで

収入

区分	年間予算(案)			令和5年度 予算	対令和5年度 増減	5年度決算		6年度予算-5 年度決算
	補助金	自主財源	合計			補助金	自主財源	
1. 区補助金	8,656,600		8,656,600	8,663,000	△ 6,400	0	0	8,656,600
①委員活動費	3,843,000		3,843,000	3,864,000	△ 21,000		0	3,843,000
②事業費	4,583,600		4,583,600	4,569,000	14,600		0	4,583,600
③人件費			0	0	0		0	0
④事務局運営費	230,000		230,000	230,000	0		0	230,000
2. 諸収入		336,000	336,000	387,000	△ 51,000	0	0	336,000
①事業参加者収入		151,000	151,000	157,000	△ 6,000	0		151,000
②自動販売機手数料収入		0	0	0	0	0		0
③模擬店売上収入		175,000	175,000	220,000	△ 45,000	0		175,000
④雑収入		10,000	10,000	10,000	0	0		10,000
3. 繰入金		0	0	0	0	0	0	0
4. 繰越金		350,000	350,000	391,419	△ 41,419			350,000
計	区補助金	8,656,600	8,656,600	8,663,000	△ 6,400	0		8,656,600
	自主財源(2+3+4)		686,000	778,419	△ 92,419		0	686,000
	合計	9,342,600	9,342,600	9,441,419	△ 98,819	0		9,342,600

支出

区分	年間予算(案)			令和5年度 予算	対令和5年度 増減	5年度決算		6年度予算-5 年度決算
	補助金	自主財源	合計			補助金	自主財源	
1. 委員活動費	3,843,000		3,843,000	3,864,000	△ 21,000		0	3,843,000
2. 事業費	4,583,600	329,000	4,912,600	4,988,000	△ 75,400	0	0	4,912,600
①学級講座費 (センターカレッジ含む)	419,000	15,000	434,000	361,000	73,000			434,000
③集団事業費(模擬店運営費を含む。)	790,000	150,000	940,000	1,075,000	△ 135,000			940,000
④地域活動事業費	45,000	0	45,000	10,000	35,000			45,000
⑤懇談会費	80,000	90,000	170,000	170,000	0			170,000
⑥広報活動費	1,568,600	10,000	1,578,600	1,459,000	119,600			1,578,600
⑦周年記念事業費	0	0	0	0	0			0
⑧総会費	30,000	20,000	50,000	50,000	0			50,000
⑨保険料	63,000	17,000	80,000	80,000	0			80,000
⑩模擬店運営費	集団事業費でまとめてみることにし							0
⑪事務費	495,000	0	495,000	423,000	72,000			495,000
⑫交通・通信費	40,000	0	40,000	40,000	0			40,000
⑬渉外費	10,000	20,000	30,000	30,000	0			30,000
⑭協働事業費	1,043,000	7,000	1,050,000	1,290,000	△ 240,000			1,050,000
3. 事務局運営費	230,000	0	230,000	230,000	0			230,000
4. 委員研修費	0	100,000	100,000	100,000	0			100,000
5. 繰出金	0	0	0	0	0			0
6. 諸支出金	0	107,000	107,000	109,419	△ 2,419			107,000
7. 予備費	0	150,000	150,000	150,000	0			150,000
計	区補助金からの支出	8,656,600	8,656,600	8,663,000	△ 6,400			8,656,600
	自主財源からの支出		686,000	778,419	△ 92,419			686,000
	合計	8,656,600	9,342,600	9,441,419	△ 98,819	0	0	9,342,600

補助金返還額	0	0
内訳 委員活動費	0	
内訳 事業費	0	
内訳 事務局運営費	0	
令和4年度繰越金	0	

	補助金	自主財源	合計
委員活動費	0	-	0
事業費等 (委員活動費以外)	0	0	0
計	0	0	0

総務部 令和6年度 予算案

1. 委員活動費

区 分	活動報告書番号	予 算				予算額	備 考
		単価	人数	回数	総人数		
総会		1,500	23	1	23	34,500	全委員(平均欠席率1名)
総会リハーサル		1,500	9	1	9	13,500	会長、副会長、監事、総務部
会計監査		1,500	7	4	28	42,000	監事・会長・総務部(準備含む)
会長会		1,500	1	3	3	4,500	会長
会長会(年度末)		1,500	3	1	3	4,500	会長、総務部
役員会		1,500	7	12	84	126,000	会長・監事・副会長・部長
委員会		1,500	21	12	252	378,000	全委員(平均欠席率3名)
部会		1,500	19	48	912	1,368,000	監事2名除く全委員(平均欠席率3名)
松溪中学校区教育連絡会		1,500	1	2	2	3,000	会長或いは副会長
天沼中学校区教育推進連絡協議会		1,500	1	2	2	3,000	会長或いは副会長
七館連絡会		1,500	4	1	4	6,000	
館外 委員研修		1,500	20	1	20	30,000	全委員(平均欠席率4名)
館内 委員研修		1,500	20	2	40	60,000	全委員(平均欠席率4名)
地域懇談会		1,500	21	1	21	31,500	全委員(平均欠席率4名)
地域交流会(こみゆに亭)		1,500	10	4	40	60,000	
クリーン作戦		1,500	20	2	40	60,000	全委員(平均欠席率4名)
施設連絡会(3イベントの前に打合せ)		0	10	3	30	0	役員会終了後開催のため計上無し
事務・その他		1,500	1	40	40	60,000	総務部議事録、新委員面接、引越関連作業等
委員活動費 計						2,284,500	

会長 1名、会計監事2名、副会長2名、部長2名 役員7名 委員総数 24名 で試算

2. 事業費

区 分	予 算			備 考
総会費	定期総会	1回	50,000	自主財源は諸支出金から支出
懇談会費	推薦者団体・地域懇談会費	1回	50,000	自主財源は諸支出金から支出
地域交流会(こみゆに亭)		30,000 4	120,000	サポート費を含む
事業費 計			220,000	

3. 委員研修費

区 分	予 算			備 考
委員研修費	館外研修費		50,000	全額自主財源から
〃	館内研修費		50,000	全額自主財源から
委員研修費 計			100,000	

地域交流部 令和6年度予算(案)

1. 委員活動費

区 分	活動報告書 番号	予算額				
		単価	人数	回数	予算額	
センター祭 (全員で準備・祭・片付)		1,500	22	4	132,000	全委員(平均欠席者数2名)
センター祭 (実行委員会)		1,500	12	3	54,000	
センター祭 (地域交流部員他準備)		1,500	7	6	63,000	
マルシェ&ハロウィン子どもまつり(全員で準備・祭片付け)		1,500	22	4	132,000	全委員(平均欠席者数2名)
マルシェ&ハロウィン子どもまつり(実行委員会)		1,500	12	3	54,000	
マルシェ&ハロウィン子どもまつり(地域交流部員他準備)		1,500	7	3	31,500	
センター子どもまつり(全員で準備・祭・片付け)		1,500	22	4	132,000	
センター子どもまつり(実行委員会)		1,500	11	2	33,000	
センター子どもまつり (地域交流部員他準備)		1,500	7	5	52,500	
音楽祭 (実行委員で準備・祭・片付)		1,500	10	4	60,000	
音楽祭 (実行委員会)		1,500	10	2	30,000	
音楽祭 (地域交流部員他準備)		1,500	7	3	31,500	
アート (全員で準備・祭・片付)		1,500	22	0	0	休み 全委員(平均欠席者数2名)
アート (実行委員会)		1,500	10	0	0	
アート (地域交流部員他準備)		1,500	7	0	0	
レクリエーション・スポーツ		1,500	10	3	45,000	
祭り協力者懇談会		1,500	5	1	7,500	
七館連絡会		1,500	6	1	9,000	
餅つき		1,500	4	0	0	
天沼小 伝承遊び		1,500	3	0	0	
天沼スマイル		1,500	3	0	0	
事前打合わせ・反省会		1,500	1	0	0	
西田小 伝承遊び		1,500	3	1	4,500	
松溪中遊び市		1,500	3	2	9,000	
事前打合わせ・反省会		1,500	5	1	7,500	
地域活動関連		1,500	10	9	135,000	
活動予備費		1,500	5	1	7,500	
委員活動費 計					1,030,500	

2. 事業費

区 分	予算額(模擬店運営に係る費用を含む。)		
集団事業費	センター祭り	430,000	} 内訳変更
	マルシェ&ハロウィン	240,000	
	子どもまつり	250,000	
	アート展	0 休み	
	予備	20,000	
集団事業費合計	940,000	(内15万円を自主財源とする)	
地域活動事業費	西田小伝承遊び、松溪中遊び市、他地域活動	45,000	} 内訳変更
協働事業費	荻窪音楽祭	120,000	
レクリエーション・スポーツ他	50,000		
協働事業費合計		170,000	
合計		1,155,000	

*参考 模擬店 収入

2,185,500

	収入予算額
センター祭り(模擬店40,000 飲料10,000)	50,000
マルシェ&ハロウィン(模擬店40,000 飲料10,000)	50,000
子どもまつり(模擬店40,000 飲料10,000)	50,000
アート展(飲料)休み	0
合計	150,000

令和6年度 事業企画部(CC含む)予算(案)

番号	タイトル(仮)	のべ講師数	講師謝礼	のべ補助講師数	補助講師謝礼	開催回数	講師料・補助講師料合計	郵送料・材料費など	委員活動費延人数	委員活動費
学級講座費										
1	講師1人+補助講師1人(1回コース)		10000	2	10,000	3	60,000		18	27,000
2	講師1人+補助講師1人(4回コース)		10000	1	5,000	4	60,000	8,000	12	18,000
4	講師1人+補助講師2人(2回コース)		10000		0		0			0
5	講師1人+補助講師2人(4回コース)		10000		5,000	4	60,000		12	18,000
6	講師1人(1回コース)		10000			3	30,000	36,000	9	13,500
7	講師1人(2回コース)		10000			2	20,000	60,000	6	9,000
8	講師1人(3回コース)		10000			3	30,000		9	13,500
9	講師1人+補助講師3人(2回コース)		10000		0		0			0
	予備						60,000	10,000	17	25,500
	小計						320,000	114,000	83	
	計						434,000		83	124,500
協働事業費										
	◎善福寺池の四季		10000	1	10,000	1	20,000		6	9,000
	◎背骨を整えよう!腰痛スッキリ体操		10000	2	10,000	3	60,000		9	13,500
	◎秋を楽しむ木の実工作教室		10000	3	15,000	1	25,000	5,000	3	4,500
	◎道の愛称委員会					1	20,000		10	15,000
	◎さいえんす縁日					1	130,000	80,000	55	82,500
	◎防災関連(荻窪)					1	140,000	40,000	70	105,000
	◎講談鑑賞会		40000	1	20,000	1	60,000		8	12,000
	◎荻窪寄席		40000	2	40,000	1	80,000	60,000	8	12,000
	◎講談出前授業		20000		0	1	20,000		8	12,000
	◎管弦合奏を聴こう		40000			1	40,000		3	4,500
	◎国際交流企画		10000			2	20,000	30,000	8	12,000
	◎健康サロン		10000				0		3	4,500
	未定						50,000		10	15,000
	小計						665,000	215,000		
	計						880,000		201	301,500
CC部経費										
	(学級講座費の中に含む)						0		0	0
	七館会議(事業企画部)								2	3,000
	計								2	3,000
事業企画部合計							1,314,000			429,000

1,743,000

*参考 事業参加費・模擬店 収入

	収入予算額
さいえんす祭	25,000
合計	25,000

*参考 事業参加費 収入

	講座名	開催月	参加費	参加者数	予算額
1	国際交流	1回	200	40	8,000
2	講演会(善福寺池他)	1回	200	60	12,000
3	寄せ植え	5月	2000	15	30,000
4	リズム&ストレッチ・俳句	4回	200	40	8,000
5	朗読	4回	300	20	6,000
6	背骨	3回	200	20	4,000
7	ハーモニーを楽しむヴォイストレーニング	6月	200	20	4,000
8	料理・ワイン	1回	1500	40	60,000
9	木の実工作	11月	200	15	3,000
10	健康・音楽	1回	200	40	8,000
11	講談・寄席	1回	200	40	8,000
	合計				151,000

広報部 令和6年度予算(案)

1. 委員活動費

区 分	活動 報告 書番	予 算 額				備 考
		単価	人数	回数	予算額	
広報活動		1,500	2	18	54,000	
写真撮影		1,500	1	25	37,500	各イベントに1名参加
7館連絡会		1,500	3	1	4,500	
予備		1,500	1	2	3,000	
合 計					99,000	

2. 事業費(広報活動費)

区 分	予 算 額		備 考
わたしのおぎくぼ 印刷費	6回発行	1,427,800	年6回発行(年1回6頁、5回4頁)
通信費		2,800	
取材費(取材協力者謝礼)		20,000	
HP関係費		60,000	
メール申し込み維持管理		66,000	
予備費		2,000	
活動報告書(隔年)		0	
広報活動費 計		1,578,600	

1,677,600

令和6年度 予算(案)

共通費

区 分	予 算			備 考
	補助金	自主財源	合計	
2. 事業費				
⑨ 保険料	63,000	17,000	80,000	
⑦ 模擬店運営費	0		0	
⑪ 事務費	495,000	0	495,000	引越し関係費用等含む
⑫ 交通・通信費	40,000		40,000	
⑬ 渉外費	10,000	20,000	30,000	懇親会費5000×2、5000×2
事業費 計	608,000	37,000	645,000	

区 分	予 算			備 考
	補助金	自主財源	合計	
3. 人件費	0			
4. 事務局運営費	230,000	0	230,000	
5. 拠出金	0			
6. 諸支出金	0	107,000	107,000	
総会等飲食代	0	40,000	40,000	
機材購入費	0	0	0	
委員弁当代	0	30,000	30,000	
自販機施設使用料	0	0	0	
その他支出		37,000	37,000	
7. 予備費	0	150,000	150,000	
合 計	230,000	257,000	487,000	

838,000	294,000	1,132,000
---------	---------	-----------

1,132,000

荻窪地域区民センター協議会(令和6年度予算の要求)

※本資料に記載する金額は、自主財源を除いた補助金の決算額、予算額、要求額を記載する。

事業費

(単位：円)

項 目	令和3年度		令和4年度		令和5年度 (予算額)	令和6年度 (要求額)	備考
	(予算額)	(決算額)	(予算額)	(決算額)			
集団事業費	¥737,660	¥734,131	¥960,000	¥721,694	¥875,000	¥790,000	
学級講座費	¥486,000	¥483,757	¥476,000	¥476,000	¥346,000	¥419,000	
協働事業費	¥1,343,000	¥1,334,900	¥960,000	¥1,180,000	¥1,273,000	¥1,043,000	
広報活動費	¥1,379,340	¥1,379,145	¥1,486,000	¥1,486,000	¥1,449,000	¥1,568,600	
懇談会費	¥90,000	¥89,970	¥130,000	¥130,000	¥80,000	¥110,000	
その他事業費	¥70,000	¥46,279	¥60,000	¥54,820	¥60,000	¥95,000	
事務費	¥416,000	¥414,776	¥416,000	¥414,770	¥423,000	¥495,000	
保険料	¥63,000	¥63,000	¥63,000	¥61,240	¥63,000	¥63,000	
計	¥4,585,000	¥4,545,958	¥4,551,000	¥4,524,524	¥4,569,000	¥4,583,600	

委員活動費

項 目	(予算額)	(決算額)	(予算額)	(決算額)	令和5年度 (予算額)	令和6年度 (要求額)	備考
委員活動に係る費用	¥3,924,000	¥3,556,500	¥3,871,500	¥3,838,500	¥3,864,000	¥3,843,000	
計	¥3,924,000	¥3,556,500	¥3,871,500	¥3,838,500	¥3,864,000	¥3,843,000	

委員研修費

項 目	(予算額)	(決算額)	(予算額)	(決算額)	令和5年度 (予算額)	令和6年度 (要求額)	備考
委員研修に係る費用	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
計	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	

事務局運営費

項 目	(予算額)	(決算額)	(予算額)	(決算額)	令和5年度 (予算額)	令和6年度 (要求額)	備考
事務局運営に係る費用、協議会全体に係る費用等	¥250,000	¥249,998	¥250,000	¥249,227	¥230,000	¥230,000	
計	¥250,000	¥249,998	¥250,000	¥249,227	¥230,000	¥230,000	

					(A)	(B)	(B - A)
補助金合計	¥8,759,000	¥8,352,456	¥8,672,500	¥8,612,251	¥8,663,000	¥8,656,600	¥-6,400

荻窪地域区民センター協議会補助金 経費内訳(令和6年度予算の要求)

必要に応じて削除/追加してください。

金額の算定に関する情報(単価、人数、イベント等実施回数、広報部数 etc.)を記載してください。

(単位: 円)

事業費	大項目	中項目	説明	要求額
集団事業費		センターまつり	1回	¥380,000
		子ども祭り	1回	¥200,000
		マルシェ&ハロウィン	1回	¥190,000
		予備		¥20,000
		集団事業費計		
学級講座費		講師謝礼		¥270,000
		補助講師謝礼		¥50,000
		材料費		¥99,000
学級講座費計			¥419,000	
協働事業費		協働事業		¥1,043,000
		協働事業費計		
広報活動費		地域ニュース発行費		¥1,427,800
		ホームページ運営費		¥60,000
		メール申込運営費		¥66,000
		編集・取材事務費		¥14,800
広報活動費計			¥1,568,600	
懇談会費		地域団体との懇談会等	1回	¥40,000
		総会費	1回	¥30,000
		地域交流会		¥40,000
懇談会費計			¥110,000	
その他事業費		地域活動費		¥45,000
		交通・通信費		¥40,000
		渉外費		¥10,000
その他事業費計			¥95,000	
事務費		事務費		¥495,000
		事務費計		
保険料		ボランティア保険		¥15,000
		動産・行事保険		¥48,000
保険料計			¥63,000	
合計			¥4,583,600	

委員活動費

昨年までの資料の項目をそのまま残しています。必要に応じて削除/追加してください。

項目	説明	要求額
委員会	@1,500×21人×12回	¥378,000
役員会	@1,500×7人×12回	¥126,000
総会	@1,500×23人×1回+@1,500×9人×1回	¥48,000
部会	@1,500×19人×48回	¥1,368,000
監査、監査準備	@1,500×7人×4回(準備含む)	¥42,000
事務、その他	@1,500×1人×40回	¥60,000
地域活動		¥6,000
学級講座	講座1回につき2~3人が活動	¥124,500
広報活動		¥94,500
委員会・役員会等計		¥2,247,000
7館連絡会	@1,500×18人×1回	¥22,500
研修	@1,500×20人×3回	¥90,000
懇談会、交流会	@1,500×21人×1回+1,500×10人×4回	¥91,500
クリーン作戦	@1,500×20人×2回	¥60,000
連絡会計		¥264,000
集団事業		¥850,500
実行委員会		¥141,000
集団事業計		¥991,500
協働事業		¥331,500
協働事業計		¥331,500
7館会長会議		¥9,000
7館会長会議計		¥9,000
合計		¥3,843,000

委員研修費

項目	説明	要求額
館内・館外研修	館内2回、館外1回	¥0
合計		¥0

事務局運営費

項目	説明	要求額
消耗品、インターネット使用料		¥230,000
合計		¥230,000

荻窪地域区立センター
荻窪地域区民センター協議会 様

東日本電信電話株式会社

公衆電話機の撤去のお知らせ

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社公衆電話機の設置に関しましてご理解をいただきますとともに、長年にわたり格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、公衆電話事業は、携帯電話等の外出時における通信手段の多様化の影響等により、公衆電話の利用が年々大幅な減少を続ける中で、弊社は公衆電話サービスの継続のため、様々な面で皆様にご協力をいただいております。

しかしながら、現在においても公衆電話利用の減少が続いている中、ユニバーサルサービスの維持にかかる国民の負担軽減を図るため、公衆電話の設置基準に関する法令等が見直しされたことから、弊社と致しましては新たな設置基準に従い、適正配置に向け現状の約 1/4 程度までの設置台数の削減をすることと致します。

これに伴いまして、以前のご案内のとおり、今後の公衆電話サービスの維持のために、「ご利用の少ない」「いつでも誰でもが自由に使用できない」公衆電話については、受託者様のご理解をいただきながら撤去することとしており、お客様に設置をお願いしている公衆電話については撤去する旨を本案内にて改めてお知らせいたします。

つきましては、撤去の工事日等に関して改めて弊社担当者より連絡をさせていただきますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

公衆電話機設置場所

- ・設置場所住所：杉並区荻窪2丁目34-20
- ・肩書：区立荻窪地域区民センター
- ・設置年月日：1990年7月27日

同封書類

- ・公衆電話機撤去のお知らせ（張り紙用）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 NTT 東日本一南関東
東京事業部 パートナービジネス部 販売支援部門 公衆電話サービスセンター
TEL：0120-561601

担当：阿川

※ 受託者の皆様へは公衆電話業務委託契約書第12条に基づき、ご案内をしております。
(利用が低い場合の措置)

第12条 甲は、乙に委託した公衆電話の利用者による利用が僅少で、甲が別に定める標準利用額を一定期間下回った場合には当該公衆電話等の委託を終了してこれを撤去することができるものとし、乙は甲が行う本措置についてこれを拒まない。

2 甲は、前項の規定に基づき、乙に委託した公衆電話等が全て撤去された場合には、直ちに本契約を解除することができる。

167-0051
杉並区荻窪2丁目34-20

1120381#

荻窪地域区立センター
荻窪地域区民センター協議会 様

東日本電信電話株式会社

公衆電話機の撤去のお知らせ

拝啓 時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、弊社公衆電話機の設置に関しましてご理解をいただきますとともに、長年にわたり格別のご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、公衆電話事業は、携帯電話等の外出時における通信手段の多様化の影響等により、公衆電話の利用が年々大幅な減少を続ける中で、弊社は公衆電話サービスの継続のため、様々な面で皆様にご協力をいただいております。

しかしながら、現在においても公衆電話利用の減少が続いている中、ユニバーサルサービスの維持にかかる国民の負担軽減を図るため、公衆電話の設置基準に関する法令等が見直されたことから、弊社と致しましては新たな設置基準に従い、適正配置に向け現状の約 1/4 程度までの設置台数の削減をすることと致します。

これに伴いまして、以前のご案内のとおり、今後の公衆電話サービスの維持のために、「ご利用の少ない」「いつでも誰でもが自由に使用できない」公衆電話については、受託者様のご理解をいただきながら撤去することとしており、お客様に設置をお願いしている公衆電話については撤去する旨を本案内にて改めてお知らせいたします。

つきましては、撤去の工事日等に関して改めて弊社担当者より連絡をさせていただきますので、ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

敬具

公衆電話機設置場所

- ・設置場所住所：杉並区本天沼2丁目12-10
- ・肩書：杉並区立本天沼区民集会所
- ・設置年月日：1992年9月2日

同封書類

- ・公衆電話機撤去のお知らせ（張り紙用）

本件に関するお問い合わせ先

株式会社 NTT 東日本一南関東

東京事業部 パートナービジネス部 販売支援部門 公衆電話サービスセンター

TEL：0120-561601

担当 〇〇〇

※ 受託者の皆様へは公衆電話業務委託契約書第12条に基づき、ご案内をしております。

（利用が低い場合の措置）

第12条 甲は、乙に委託した公衆電話の利用者による利用が僅少で、甲が別に定める標準利用額を一定期間下回った場合には当該公衆電話等の委託を終了してこれを撤去することができるものとし、乙は甲が行う本措置についてこれを拒まない。

2 甲は、前項の規定に基づき、乙に委託した公衆電話等が全て撤去された場合には、直ちに本契約を解除することができる。

館外研修および懇談会のお知らせ

日にち	令和5年10月3日(火)
集合時間	11時 荻窪駅 新宿寄り 地下 JR改札口辺り*改札外
参加費	2,000円(懇談会費2,970円のところ970円の補助があります) 代金は当日懇談会会場にて徴収させていただきます
研修場所	IMAGNUS イマジナス(別添資料参照) 旧 杉並第四小学校 跡地(杉並区高円寺北2-14-13)
懇談会会場	銀座アスター吉祥寺店 武蔵野市吉祥寺本町1-23-1(吉祥寺駅から徒歩3分)
日程	荻窪 11:10 → 吉祥寺 …徒歩3分… 銀座アスター吉祥寺店にて 懇談会 11:30~13:15 吉祥寺 13:30 → 高円寺 …徒歩6分… IMAGNUS 見学 14:00~ 15:30 現地解散
申込〆切	9月12日(火) 総務部まで下記出欠用紙をご提出下さい
担当連絡先	総務部 船津まさ子 携帯 090-5789-9103

- ・キャンセルされる場合は、直ちに船津までご連絡ください。
前日の10/2(月)からキャンセル料金が発生しますのでご注意ください。
- ・館外研修および懇談会に参加される方は活動費3,000円が支給されます。
交通費は各自ご負担ください。

.....キ リ ト リ.....

10月3日(火)の館外研修および懇談会に

参加 _____ します

欠席 _____

お名前 _____

参加される方は下記のどちらかにレ点を記入してください

- 荻窪駅待ち合わせ(11時集合)
- 銀座アスター吉祥寺店に直行(11時25分集合)